

山口新聞

平成28年1月22日(金)

NO.187

農地・水・環境

守ろう 地域の手で



①会員の皆さん
②水路の目地補修



集落を越えた協力を 地福環境保全会(山口市)

187

当地域は山口市阿東に位置し、名勝・長門峡から少し島根県寄りのところから始まる。活動エリアはほぼ県営ほ場整備事業地福地区の受益地で、国道9号、JR山口線、阿武川が縦断している。

當農は水稻中心だが、一部で麦の作付けや山口型水田放牧が行われている。ナシやブドウ、リンゴの観光農園もあり、ナシは出荷もしている。

保存会の活動は草刈りや泥上げに加え、老朽化した水路の目地をモルタルで補修。後継者不在のため荒廃化していく農地を農業生産法人が中心となり再生し、今は耕作放棄地がない。

環境活動としての植栽により、春はチューリップ、6月

はアジサイ、夏はヒマワリが見ごろとなる。多くの人に見てもらうと、国道沿いなどあちこちで植栽に取り組んでいる。

保全会が発足して8年、今まで意気軒高で取り組んできましたが、高齢化などで構成員が減る中、集落の枠を超えた協力が必要と考えており、今後の課題でもある。

(代表、中山隆之
リ金曜日掲載)

【メモ】
▽会員=472人、農家(215戸)、山内農園、中山ファーム、農事組合法人心和会、阿東セントラルファーム、地福地区自販会連合会、阿東土地改良区地福地区運営委員会、地福地区中山間直接支払制度協定、山口中央農協阿東地福支所)▽設立=2008年5月30日▽連絡先=山口市阿東徳佐中33378の1、阿東土地改良区、中山隆之さん、電話08833・9556